

2016.04 - 2017.12 ANMITSUYOMOGITEI PRESENTS

ANMITSU TOUHO HISTORY

Vol.

3

R-18
FOR ADULTS





2016/12/29 C91
からかい上手のアリスさん！



お待ち
しましたっ

いつも
同じ場所
で
僕を
待って
てくれ
て



優しくて
清廉で
凄く
綺麗な
人で



最近
になる
人が
います

その人とは
近頃よく
会う
ようになって

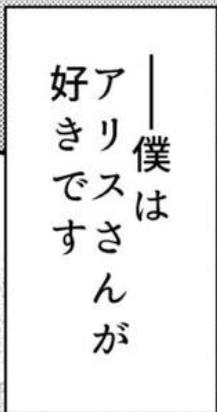


会うと
凄くドキ
ドキ
する

やっぱり
来てくれた
ねっ

ほら
こっちで
一緒に
お茶し
よっ

おーで
おーで



僕は
アリス
さんが
好き
です

はいっ



今はこうして二人で喋りました

君は本当に人形が好きなんだね

その子はねだ自信

最初は緊張してましたけどアリスさんは凄く優しくして

そ、そうですね

本当は人形のことからないけど

アリスさんとお話ししたいです

アリスさん、このレースはどうやって…?

ここはね裏つづつ…

アリスさん、喋るのも近くで時々身体が当たってドキドキして…

顔に出ないのが大変です

かなるほどおっ、あああ

そうだった





アリスさんの家……

い、行きたい……
行ってみたい……

やめ
よつかな

あ……
でもなあ

男の子を
招くのはちよつと
恥ずかしいかな



そんなに
興味なら

私の家で
ゆつくり教えて
あげよっか？

え……!?



だ……
大丈夫
ですよ……

だから
この機会を
逃したくない
一心で……



ぼ、僕……

本当は
女の子
ですから……

嘘をい
てしま
いました……



そう
だったんだ！

ごめんね
た
みた
いつ

じゃあ
問題ないねっ

行こ
う

えっ

そそん
な
急が
なく
ても……



部屋全体から
落ち着かないして

キョロ

キョロ

ここが
アリスさんの
お部屋

じゃあ
ちよつと
この部屋で
待っててね

ははひっ



アリスさん
の………ツ!!

え……
これって……
まして……

落ちて……
ここに来たのは
ただ人形の話
を……

ん?

なん
だろ……?
なんか
落ちて……

あ……





え...え...っ!?
いつも見てた
アリスさんのおっぱいが
目の前に...

でもい気よ
しなく
なくて
だ女の
子同
士

ん...
どれどれ
感触は
弾力があ
って硬く
つて
しこしこ
する
とびくび
くして
熱くなる
ねえ

なん
し
い
な
ら
う

これ...
ダメ...
ッ
上も下も
全部気持ち
よすぎて...

よく
わから
ないけ
ど何
か出て
くる
って
感じ
だね...
このま
ま
どう
なる
かな...
ッ

あれ
あれ...
ど
ん
ど
ん
大
き
く
な
っ
て
先
っ
ぽ
か
ら
ぬ
る
が
出
て
き
た
よ...
ッ

射精ちやっつ!

わっわっ
熱いのが
いっぱい

まだ
出てるね
絞みだし

わかん
な
これー?

ぶるぶる
にゆるにゆるで
気持ちいいね

どうしよう...

アリスさんは...
僕の嘘をずっと
信じてる...

嫌われたく
ないけど
このまま
嘘をつき
続けるなんて...

僕には...

大丈夫?
べたべた
しちゃうよね

いま
綺麗にして
あげるからね

よしよ
と

しゃん!

お



あ、アリスさん…！
み、み見え
見えちゃって…！

ん？
女の子だから
問題ない
よねえ？

ほら
舐めとって
綺麗にして
あげるからね♡



う…わ…ここ
アリスさんの
匂いが充満して…

しかも僕のが
舐められてる…
アリスさんは
僕を慮ってして
くれているだけに

ふ…
ん…
かわいい…
かわいい…



アリスさんの
唇と舌の感触が
僕のに
纏わりついて

また気持ち
よく…なっちゃ…

あ…
あ…
あ…

あ…
あ…
あ…





でも本当に女の子らしいの？

ちよつと信じられないかなあ

そんなぶわっ

信じてくださいっ 男の子ですっ 男の子なんですっ！

じゃあ君の男らしいところを見せてくれたら信じてあげる...

男...らし...え？



私のここに

君が男の子だつてところ

みせて♡



えっ あの...

ちよつ

アリスさ...!?



ほら♡



だ、だ、だ...

おっ

ほらほら
男の子なら
もつと
パンパン
ちゅーちゅーって
頑張らないと♡



は...あ...



やっぱり
君は女の子
なのかなあ♡
女の子♡
女の子♡

真っ赤になって
震えちやって
女の子みたい♡

ん...♡

アリスさんと
こんなこと...♡
気持ち
よすぎ
僕...♡



ち...
違います

おっ

おっ

ギン

おっ



僕は男の子です...！男の子なんです

信じ...！
信じてください...！

必死に腰降っちゃってえ
男の子ならかな？
どうしちゃうのかな？



出した...！
アリスさん



ああ...凄...！
男の子の...
いっばい...！

だあめ...
もつとお...
もつとしないと私
男の子って
分からないなあ...

う...あつ...
止ま...
止まら
な...



ぼく...
ぼく...！

え...っ!?

ヒッ

クッ



アリスさん...
こ、ことうですかあ...

んんんう



ああッ...
だめだめッ...
まだ分かんないッ...
分かんないなッ...

もつと
びゅってしないと
信じれないかなあッ...

もつと
ですか...



男の子なら
ちゅーも
しないとぉ...
ほら
ちゅーって...

おつふあいも
ぎゅぎゅ...ふえ...

んっ...
ふっ...
ん...

はっ...
はっ...
はっ...





最近
| 気になる人が
います

— そうそう
| そういえば
この前
盗んでたよね

えっ?
それは
その...

その子はいつも
私に会って
来てくれるの

お姉さんが
嬉しくてのが
ついつい
なっちゃうー

あー
| やっぱりな
アリスさんは
恥ずかしいな
| 傷ついな
| ちゃうな

いつつも
| 純粋で
| 初々しく
| 反応する
この子が

あの時
| つついは
ごめん
| なさい
| なんでも
| しますから...

とっても
| 可愛くて
| 愛おしくて
| ドキドキ
| するー
ん?♡

じゃあまた
男の子らしいとこ
見せてくれたら……

——私は
この男の子が

大好き
♥

許して
あげよう
かな？♥





2016/05/08 例大祭13
お世話しないでっつらんお姉ちゃん！



どう？どう？
キモチいい？

んう…
まは…
また出ひやう…

いいよ
出しちやお
出しちやお



んあ…

待…
や…き

無理…



はいっ
きたきた
びゅっびゅ
びゅっ

すげい
すげい
まだまだ
たくさん
出るんだねっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



止ま…
止ま…

キモチ
いいっ
もっともっ
とびゅっびゅ…

うん
いいよ

だめ…
だめ…

ちゅっ

ちゅっ



ダメえ……っ

そんなに
しちや……



……

えへへ♪

ほんと？
あ〜ん…
ん、美味しっ
ありがとっ♡

うん
おいしーっ
僕のも
お姉ちゃんに
あげるーっ

はい
あ〜んして♪
美味し？



きちんと
面倒みるのよ
フランっ

大丈夫っ
だってフラン
お姉さんだもんっ

ねえ
パチエ…
聞いて
いい?



え?! じゃあ誰?!
何あの子?!

落ち着き
なさいって

おまま事
みたいなものよ



じゃあ
もう一口
あーん♪

あーんっ

スカレット姉妹に
弟は居なかったと
思うのだけど

そうか
そうだね
思った



なにそれ
どういう
事…?

さつき
急にね…

ちよっと
フラン…!!
落ち着き
なさいって…

だってだって
ずるいずるい

私いつも
子ども扱い
ばかりで……

私も
頼りたいっ

可愛い弟とか
欲しいっ

また訳の
ない
痲痺を……

ヤリッ

お姉さんぶって
みたい年頃

それにお世話を
する事では
大学モノもあるし
大目に見ようと
思っただけ

心配
要らないわ

男の子は
私が召喚した
精霊で

感覚は常に
共有してるから
支配下における
ようになってるし

何よ？
妹の成長が
不服？

そういう事
じゃなくて……
なんとうか

あんまり
付き合おうと
しないわよ……

ろくな事
がないわよ……

……

そう……
いや、でも……



—これからは
強者が力を失い
弱者がこの世を
すべるのだ—

下克上に息巻く
天邪鬼だったけど
あっさり
はくれないの巫女に
のされるのでした—

わー
はくれないの巫女
つよーい



あれ？
眠くなつて
きちやった？

うん…

うん…



あれ？

まったく…
レミイも
心配性ね
何を
気にして…

ほら
ぬぎぬぎ
ねーっ
うん



精霊の方も
問題ない
みたいだし
私ももう
寝ようかな…



じゃあ
着替えて
寝よっかっ
うんっ

よしよし…
きちんと
面倒見れてる
ようね…



もしかして…
ほー勃起…
してるの…?

精霊って言っても
男の子ってこと
なのね…

熱くて
びくびく
しちやってる…

痛い？

ううん…



どうしたの？
ちんちん腫れ
ちやってるよ！？

わかん
ない…

これって…



あなたに
性教育は
まだ早い
っての…っ

まったく
フランったら
何にも知らない
んだから…



とめ御に
制しなくて
止めなさいと

フラン
ちよっと
待ちなさい…!!

うん…
キモキ
い…

痛っ!!



悪いところは
よしよしすると
良いんだよ

よしよし

うん…
キモキ
い…

男の子が
簡単な
外なる
予想だわ…



ちよ
ちよとっ!?
止まって!
止まりなさい!

ほら
よしよしする
から横になって
うん……



うん……

痛かったら
言ったらね

なにこれ
急に……
精霊が
言う事
聞かなく
なってる……!



お姉ちゃんの
言うことを
聞きなさいっ!

だめ
でしょー
お姉ちゃんを
呼び捨てに
しちやあ!

お姉ちゃん
なさい



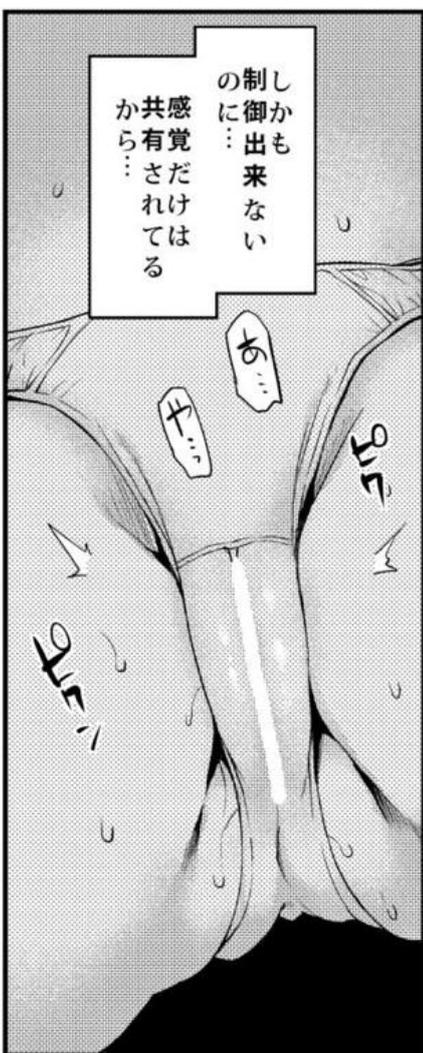
無意識で
私の支配
のだけ
破壊したの!?

まさか……
今叩いた時
分けたため
に

今は私が
お姉ちゃん
なんだから
つらい事が
あったら
言うんだよ

お姉ちゃんが
お願い何でも
聞いてあげるっ!

ほんと……?



しかも
制御出
来ない
のに...

この子
の制御を
失ったから...
本能だけで
行動しちや
ってる...

そんな
くつついたら
なでなで
しづらいよ



なんか
びゅーって
いっばい出た!
どうしたの
大丈夫!?

だいじょう
ぶう...
きもち
いい...

キモチ
イイ?

射精の快感が
こんなになんて...



これ?
これ出すと
キモチイイの?

うん...
びゅー凄い...
気持ちイイ感じ...

なんで私が...
とにかく集中して
精霊をまた
支配下に...



そっから
じゃあ
もっとする?

え?



弟の事は
お姉さんが
面倒みなきゃね

満足するまで
お世話して
あげる♡

—え...?





じゃあ
お姉ちゃん
のお願いも
聞いてくれる？

そっかあ…

幸い…
精霊に性知識は
与えてなかったし
さすがに
これ以上の
事は起きようが…

よようやく
終わったあ…

うん
満足う…
もう
出ない…

ちんちん
縮んじやったー
満足
できた？

何なのよお…
もう頭が
真っ白で…

こんなもの
抵抗ない…
出

あつ…

もう
ぐちゃぐちゃ
だね
六回くらい
出したかな？



ドキ
ビキ

ほんとだ…
なんかヒクヒク
してる…

何してるの
し…

お姉ちゃんのも
弄ってえ…♡

なんかね
お姉ちゃんの
ココもね
ぐちゃぐちゃに
なってきた…



あ
ほんとだあ…

ぷん

お姉ちゃんの
見たら…
なんか
僕も…

な—っ?!

あーもう…っ!
また勃っちゃった
じゃない…っ



ちよ
ちよっと
待って…

そ、それ
っ…

はい
ぐりぐり…

うんっ
あいり
するっ

じゃあ
お互いに
しよっか…



あああ... フランのおんこの 感触があ...

はいっちゃ... 入っちゃう...

や、うそ しちやダメ...! それだけは...!



セックス だめえ...っ!!

だめ...! それダメえ...っ!

はいっちゃ... 入っちゃう...

あ...これキモチ イイー...



こんなキモチじゃないの...♡♡

ああ... もうムリ... 耐えられない...

あ... あ... あ...



グハッ

グハッ

ズズ

ズズズズズズ

ズズ

ズズ

ズズ

ズズ



フロートの腹内感じる...♡

ちんちんに絡み付いてきて

ニヤニヤ

トキ

ズズ

ズズ

ズズ

あ...

あ...

あ...

セックスってすごーい♡



そこは ぐっ ぐっ ぐっ...

待... ダメ だよ...

お姉ちゃ...

お返し しちゃお♡

あぁ... 弱いのに♡ 弱いのに♡

感じちゃう のお♡♡♡

フランに 吸われ ちゃって 弄られ ♡

あー ダメダメ♡ 乳首イッてる♡ きゅんきゅんする♡



でもこれ…
ちよつとイイ…
次は私
だけで…

もう指一本
動かせない…

つ…
つかれた…あ

すげい…
キモ千よかったあ…
僕もう満足う…



だあめっ

禁忌「フォーオブアカインド」



こんなに
気持ちイイの
も…つとしたいもん

だから
4人分満足
させてね♡



ぱ
〜
ち
〜
ゆ
〜
り

この前は
最後ちよつと我侭
言つちやつたけど
次はちゃんと
お姉さんする
から〜

だから次は
まとめて弟四人
欲しいな！♥

やだやだやだ
無理無理絶対
もう勘弁してっ!!

だから
言ったのに…





2017/08/11 C92
慰め上手のこいしちゃん



ねえ

ねえ

ねえ

ねえ

なんで泣いてるのー？

泣き虫？
泣き虫なの？

びよ...

.....

泣き虫じゃない...っ



全然泣いてないし...
なんでもなし...っ

えー？
嘘だろ？



いつもみんなの中で遊んでるのに
今日は一人でずっと端っこにいるよー？

ねえ
なんでろ？
教えろ
泣きむしうい

僕は...
お姉ちゃんの事が嫌いだっ

びよ...



フられ
ちやっただー

そりゃ
落ち込むよね
好きな子が
「好き」って
言ってくれないの
辛いもんね

僕にはこうして
つきまとい…からかって
楽しんでる…



こいしお姉ちゃんは
子供達に混ざって
よく遊んでいて
みんなから好かれる
いつも明るい
お姉ちゃんって感じた



なるほどお
つまり

なぜか…
だけど



てい

え…?



おらかう
お姉ちゃんなんか
嫌いだから…つか!



も、もう
ほっといてよ
…つか

気まぐれで
人の話を聞かない
お姉ちゃんに
振り回されるのが
僕は
…苦手だった

フッ
フッ





なんかちんちん
膨らんでる…
なにこれー？

ちんちん

そ…それは
…っ!

知ってる
の？

し、ししし
知らないっ



あれー？
あんまり
泣かない…

おかしい
な…
お？

ん



そっかー
なんだろー？

ちよ…
そこ
弄っちゃ…っ

…っ!



パンパンに
膨らんでて
お汁が
溢れてきてて
…っ

ズル
ズル

そっかっ
マニに「涙」が
溜まってるんだねっ!

ふえ!?



ほらほら
こっち撫でたら
涙いっぱい出てきたよ

ち、違
これはあ……っ

はいはい
素直になって
いっぱい泣こうね



知らな
かったよ
男の子は
ちんちんから
泣くものなんだねっ

ちよ
ちよ
……っ
っ!?



泣く
ちやえっ
♡



我慢
しないで
ほら
泣くけ
♡
泣くけっ
♡



ほらほら
ちんちんで
えくんえくんって



すごいすごいっ
スルって剥けたら
ドクドクって
涙溢れてきたっ♡

よしよし♡
泣いちゃえ♡
泣いちゃえ♡



わーすごいっ
見て見てっ
こんなに
ねばねば涙
出てきたよっ♡

泣き虫くんは
ちんちんも
泣き虫いっ♡

どうどう？
いっぱい泣けたから
スッキリしたでしょー？

し、した……！
したから……っ
も、もう……
ヤメ……っ



ん、でもちよっと
泣き足りないかな？
まだ張ってるね
もっと思めて
あげたほうが
よさそうだねっ

え……ま
まだするの……！？
ちよ……待っ

それから
お姉ちゃんは

今まで以上に
僕につきまとい
来るようになり…

モ…
か…
い…?

ちよ
ちよと
お姉ちゃん
…っ!

今かくれんぼの
最中だから…っ!

だって
もうパンパンに
なってるよ?
また泣き虫涙
溜まってるんですよ

どい
だ

それは
お姉ちゃんか
…っ!
…っ!

騒い
だら鬼に
見つか
っちゃうよ

あ
っ
鬼
行
った
みたい
だよ

よし
よし
大丈夫
大丈夫

ちよ
手…
止
め…

鬼に
見つか
りそう
で怖か
ったの
かな?
泣き
虫





えっんって♡

はっ

ほらほら
ちんちんも
吸いながら

楽め
たしめる
いだつた
た



なんだん
だんか
分かつて
きたよ

気まぐれで
何を考えて
分らないか
お姉ちゃん
はいつも僕
の制止を聞
かず



先っぽも
いなでな
いんだね



「お姉ちゃん
で興奮した
なんて恥ず
かしくて
言えない
僕は...」

ただただ
振り回さ
れた

わあ
まだ出
るっ
泣け泣
けもっ
と泣け

ばあ♡

つ、疲れた
...
今日は
早く寝...

おあ



だけど最近
お姉ちゃんの様子
が少しおかしい



お：お姉
ちゃん：？

いつも僕を
か馬鹿にするように
からかってくるの



今日も...
ねーばい出た
泣き虫...
泣き虫...



なんだから夢中になつてるのよな…

お姉ちゃん!?

出たばっか

それからしばらくしてお姉ちゃんはお姉ちゃん姿は見せなくなつた



ううう…
なんでか最近お姉ちゃんのことばかり考えてる…
僕は別にそんなんじゃない



今なにしてるのかな…



お姉ちゃん…



今日もみんなの遊び場に来なかった
はま…
またどこか遊び歩いているのかな…
ほんとに自分勝手なんだから…



ん
ん...
ちよつと
一人に
なりたくて...

ど、どうしたの!?
今までどこに...っ



こんばんわ

ジュン

こいし
お姉ちゃん!?



あ、はいや
それはしたと言え
しと言え
か...
べ、別に
変な意味とか
じゃなく...っ

心配して
くれた...?
アハハ



ん...
ん...
とね

笑わないで
聞いてほしい

来なかったのは
ちよつと恥ずかし
かったから...
顔
合わせ辛いな
って思っ...

お姉ちゃん
...??

だっ
ってね
なんか...

なんか変...
なんだもん...

最近...
ず...



お姉ちゃん…
君の事
考えると…

泣き虫に
なっちゃうから
………



自分で撫でて
慰めようとして
いたけど…

やっぱり
誰かの胸の中
スツキリしなくて…

お姉ちゃんの
ココが…
貴方に
慰めてほしいって
言ってるの…



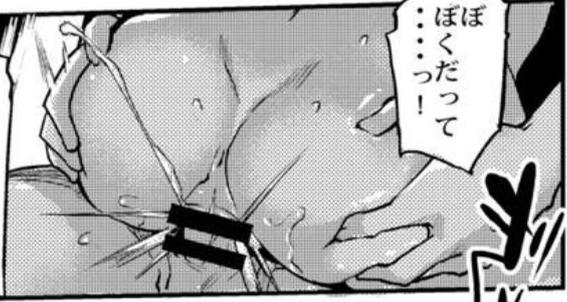
だからね…
お姉ちゃんのこと…
慰めてくれる
………?♡





もお：お姉ちゃんを 慰めて欲しかった のに：い：：

…っ！



お姉ちゃん 慰められるもん ……っ！

ほく… くだって ……っ！





おっぱい
パンパ
ンなら
するの
好きっ
♡

お姉ちゃんの中が
きゅんきゅん
して... っ
っ 慰められてる
っ 感じて...

びしょ
びしょ
びしょ



気持ちいい ♡

もっ
もっ
お

お姉ちゃん
...



おいつもお姉ちゃんがあげてるみたくに
いっばいあやして...

ちんちんでお姉ちゃんの中
なでなでして...♡
べちゅべちゅに♡

もつとお姉ちゃんの事
慰めてえ...♡

...っ!



お姉ちゃん...
ほく...

ほく...

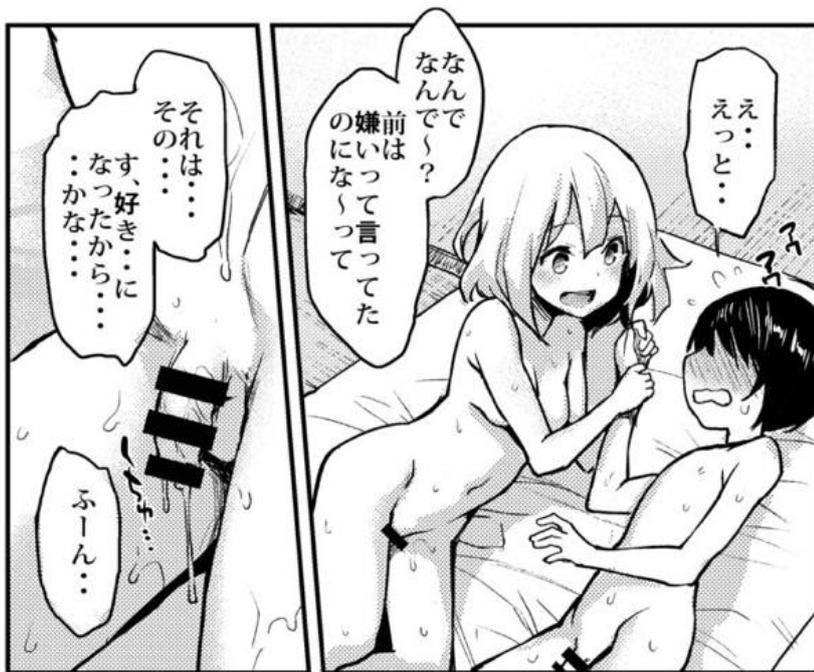


好き...っ
好き...

お姉ちゃ...
...っ!



お姉ちゃん
好き...っ!





2017/12/29 C93
あたため上手の霊夢さん



ちよっと
アンタ大丈夫…っ!?

し、しっかりと
しなさいって
ばあ…!!

まさか
こんな事に
なるだなんて…

は…あ

やっぱりあの時
あんな事
吹き込まなきや…

はち…





えーと...

妖怪相手ならさすがに
いざ知らず子供は無碍に
しづらいわ...

こんなこと初めてで
少し気が動転して
しまったわ:



呼び出されたから
てっきり妖怪の類の
相談かと思っただら:

まさか里の子に
こんな熱烈な
告白をされて
しまうなんて...



あの...

とはいえ
受ける訳にも
いかないし
きちんと
断らないと...



ダメ...ですか...?

う...っ

フ...

結局この時:
ハッキリとは
断りきれず
曖昧な返答で
誤魔化してきた
しまった:

— だけど
それが間違い
だったみたい...:

「神社に通って
たくさんお参りして
信仰を積んでいたら
いつか叶うかもね」

—なんて
ていよく凌いだ
つもりだったけど

まさかそのせいで
この寒空の中
子供が一人

お百度参りを
試みるとは
思わなかった……っ

まったく
アンタ……

私の言葉を
真に受けすぎ
なのよ……

気づいた時には
何往復もした
足跡を残して
境内に倒れていた

それで慌てて
室内に担ぎ込んで
きたのだけど……

はあ……
どうすんの……

どうしたら
いいの……っ
これ……っ





スル

別に意識なんて
してないし……

恥ずかしいこと
じゃないし……

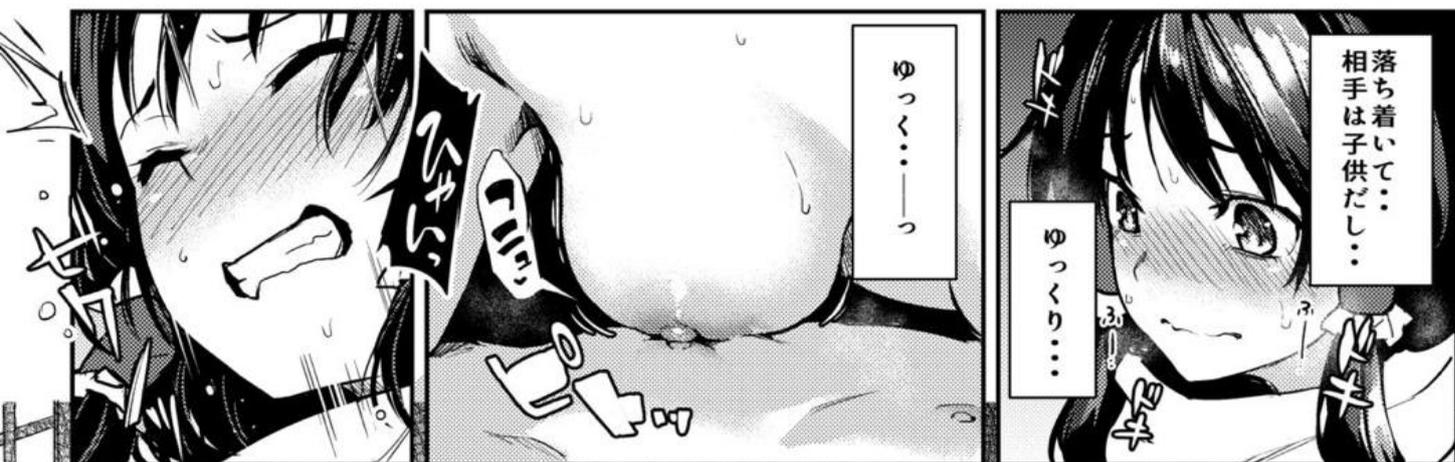
だからこれは
必要な行為だし……

ただ……
ただ……
暖めてあげる
だけ……



服越しじゃ
暖かさ伝わり
辛いし...

やっぱり直接
触れないと
ダメよね...



落ち着いては
相手は子供だし...

ゆっくり...

ゆっく...り



お思った以上に
冷たくてビックリ
しちゃった...

驚いてないで
しっかり暖めて
あげないと...

.....でも
今だけは
目を開けないで
よね.....

——やっぱり

ただ撫でたり
さすってただじゃ
効率が悪いわ……

密着して
擦り付けて
体温を移す方が……

——……っ！

……っ
……っ
……っ
……っ

っ、冷たくて……
小さい男の子の
身体がびったり
くっついて……

なんだか
ゾクゾク……する……

お、落ち着いて……
じっくりやったら
大丈夫……

暖めてるだけ……
なんだから……っ！

ん……

まし

うん……
少しづつ血色が
良くなってきた
みたい……っ

まだ冷えてるけど
多少はマシに
なってきた……

のはいんだけど

なんか……
すごい
あたってる……

な、なん
なのよお……

暖まって
きたから……？
刺激したから……？
それとも
私だから……？





なんにせよ
このままほおっては
おけないし……
ここも暖めて
あげないと……

は……

は……

は……



ん……
先っぽから
少し出てきて……

ちゆめたい……



わ……
擦ってあげると
びくびくして
膨らんでく……



こんなの
溜まってたら
冷えるじゃない……

出して……
あげなきゃ……っ

は……

なんなの
よお...

暖かくして
あげてるだけ
なのに:
なんか:
止まらない...っ

触れて:
握って...

擦り付ける
度に:

私もだんだん
熱くなって
きちゃ...っ





こ、こんな…
いっばい
出るのね…

ちよつと
夢中になって
やりすぎ
ちゃったかも…

—でも
良かった…

顔色も良く
なってきたし
寝息も大きくなって
そろそろ目を
覚ましそうね…

これなら
もう十分よね
このまま
寝かせておいても
きつと大丈夫…





汗！！

ただど
もうちよつと——

もうちよつと
だけ——

母……

暖めて
あげた方が
いいよね……っ

お……



お……

お……

お……

……これは……

お……



これは……
夢……—？



霊夢……さん？
はだか……で
何して……？

ダメだ……
ポロっとして
頭が回らない……
なにこれ……
なんか変な感じ
がする……

なんだか
ふわふわで……
ぽかぽかと
暖かくて……

またイク……

イク……

ジュジュ
カサカサ

暖まり…
たい—っ

ちよ…っ
アンタ起きて
…っ!?

なんで…
だろう…

や…!?
嘘…待っ…!

ほ

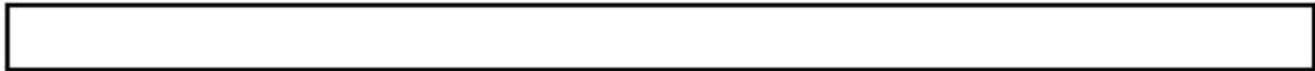
暖かいのに
引張られる
みたい
身体が勝手に
動いてる…

動いちゃ…
あ…あ…っ

ばい…イッたに
はっ…かなのに



気持ち良くて止まらな





でもー

れ、霊夢さんも
来るんですか…？

当然でしょ

アンタは
病み上がり
なんだから
また倒れたら
どうすんの

ちゃんと家まで
送っていくわよ



ほら……

この時の
霊夢さんの手は

夢の時みたい
暖かかったです



2016/08/13 C90
酔いどれですかっ文お姉さん！



あやささん

しっかりして
くださーい…
文さん
ってばーっ

んあ…

ダメだ
全然起きない…



ん…うん…っ

えいっ

わっ
ちよっ…!!
見え…っ!

うう…もお…

しっかりして
くださーいよ…

こんな
無防備な
文さん…

目のやり場に
困ります…

キリッ

まったくー
なんで
こんなことに…

嫌：お酒は
い：です



あややや？
せっかくの
宴会なのにお茶
ですか？



あらあら
嫌わられた
もんでね
退散
退散



もう！
からかう
文さんか
嫌いです
ほっとい
ください

味が嫌い
なんです
いいじゃ
ないです

この美味し
さからな
いとは
相変わら
ずお子
様です



ねえ
あんなの
好きなの
ト？





それに
あんた最近
文とよく一緒
にいるじゃない
おしろもう
そういう仲かと
思ったわ

あれは
ただの荷物持ち
だったり…
無理やり
遊ばされて
さび道具
だけだす



きゅ
急に何を
言うんですか
霊夢さんっ!

え?
なんとなく
思ったから



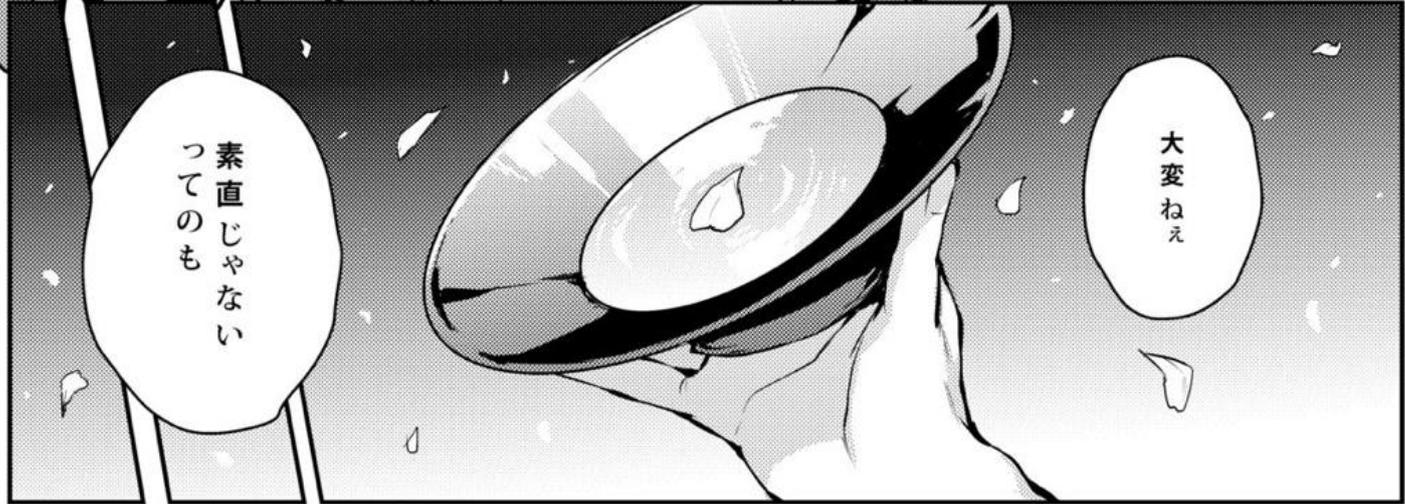
違うの?



大体いつつも
からかわれて
ばかりで
完全に扱
ですし

どうせ
僕なんか
されませ
んからに

ふっしん
まあ
いいけど



大変ねえ

素直じゃない
つてのも



ちゅっ

ななに
言って...?
いい加減
からかわないで
ください...っ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



えへへえ...
ちゅーしちゃい
ましたあ...っ



あ文さん...!
もしかして...!
まだ
かなり
酔って...?!

はふう...
なんだから
火照りま
すねえ...





前も

洗って
ください…♡

ま前は
自分で…っ

ちよ…っ

やですら♡

自分じゃ
出来ない
ですら♡



こうやって
むにむに…っ

おっぱいも
キレイキレイ
してえ♡

酔っぱらってる
文さんに
こんなこと…っ

ダメ…っ!

文さん
しっかり
して…っ!!



こんなの…

普通の
文さんの
違いです
ぎと



そうっ
しっかり…

両手使って
ください♡

先っぽも指で
ぎゅって…

ん…っ

あ…っ

頭がおかしく
なりそう…

わ…

は…
あまん♡

わ…っ

んう…
乳首立っちゃっ♡

じゃあ
交代っ

次はお姉さんが
洗ってあげ
ますよぉ♡

え…
いやっ

ま
待って…!!

今は…
その…

遠慮
しないの

ほら
隠さないで…

そこは
ダメで…!!





お姉さん
に
い
い
に
ん
で
甘
え
て
よ
お
っ
し
ょ
ん

ちよっ…
文さん…っ!!

遠慮
しないで…

も
っ
と
素
直
に
な
っ
て

たっしょ

おっしょ

おっしょ



気持ちいい
事だけ考えてえ
おっしょい
びゅっびゅっ
いいんですよお…

僕のが
見えない…っ

何コレ…?
文さんのお
おっしょいで…

ちんちん
よしよし…
いい子お…

おっしょ

おっしょ

おっしょ

おっしょ





いっばい
好きって
伝えてください♡

だから...
大好きな
文お姉さんの
ココに...

わ...わっ
この
当たってる
どこ...

これは...
私ひとりじゃ
出来ませんから...

あ、文さんの
おま...ま...っ

ぬ...
っ♡

く...
っ...

文さんッ

あやさ...

あや
さん...

あ...
あ...
あ...





文さん
好き...
好き...

んん...
うれひい...

もっ
もっ
お姉さん
が...



わたしが...
全部受け止めて
あげるから...

だから
いっぱい
甘えてっ
もっ好きに
なって...

あや...さ
ん...



だから...
わたしの事
「好き」
ってしてえっ

あやさ...
あ...あ...



昨夜の事？

いやあ

これが
酔っぱらって
全然覚えて
ないんですよ

記憶がない時に
ハメ外しすぎて
無いと

酔っぱら
昨日は完全
酔ってたから…



それが？

……っ

あの…



お酒？

あれ？
貴方
お酒嫌い
だったのでは？

あっ…
いやそれは
その…っ！



あや？



今度…っ

これ
一緒に…っ！
の、飲みま
せんか…っ

たまたま
手に入ったので
いまには
いいかな、と…!

はあ…
じゃあ今晚
飲みますか?

こんぼつ?!

いいあの…っ

こ…っ
心の準備が
出来てないんで
また今度でっ!

失礼
します!!

あ
ちよっと…

……
ほんと
……っ

素直
じゃない
ですわね…

まあ…

私の方
が
素直
ありませんけど…

天狗
は
お酒…

強
い
よ…
♥



あれ？
どうしてたら
まだ出てたら
きちゃったよ♡

なんでかなあ？
女の子なのに
不思議だねっ♡

あーっ♡

あーっ♡









ANMITSU TOUHOU HISTORY Vol.3

発行日 ■ 2019/05/05

発行元 ■ あんみつよもぎ亭

発行者 ■ みちきんぐ

web ■ <http://anmitsuyomogi.seesaa.net/>
pixiv ■ 2361345

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所

画像の転載、データ化、web上での
データ共有はご遠慮ください

2016.04 - 2017.12
ANMITSUYOMOGITEI

OSEWA SHINAIDE Flan One-CHAN!
YOIDORE DESUKA Aya One-CHAN!
KARAKAI JOUZUNO Alice SAN!
NAGUSAME JOUZUNO Koishi CHAN
ATATAME JOUZUNO Reimu SAN